

ぼけんだより2月

愛知県立半田東高等学校
令和2年2月3日

2月になりました。1月はインフルエンザが大流行しましたが、その後みなさんの調子はいかがでしょう？これからの時期、インフルエンザに加えて感染性胃腸炎も流行してきます。あわせて対策していきましょう！

冬に気をつけたい

感染性胃腸炎



《症状》

主に嘔吐・下痢・腹痛を起す。年間通してみられるが、冬季に特に流行する。

《原因菌》

ノロウイルス、腸管出血性大腸菌（O157）、サルモネラ属菌、カンピロバクター、ウェルシュ菌、セレウス菌

《感染力》

例えば感染性胃腸炎の代表的な原因菌であるノロウイルスはとても強い感染力をもっている。感染した人の便や嘔吐物1グラムあたり100万～10億個ものウイルスが含まれている上、少量で人に感染する。

《感染経路》

汚染された二枚貝を加熱が不十分な状態で食べると感染。カキが有名。



感染した人が調理したものを食べると感染。



感染した人の便や嘔吐物に触れたり、感染した人と接触するなどして、原因菌が口から入ると感染。



二次感染を防ぐ！

嘔吐物の処理方法

準備しておくもの

使い捨て手袋、マスク、エプロン（ガウン）、使い捨ての布やペーパータオル、ビニール袋、次亜塩素酸ナトリウム、バケツ、その他



乾燥したウイルスが舞い上がることあります。換気をしっかり行いましょう



処理に使用した物や嘔吐物などが付着した着衣は処分するのがベスト



処理後はしっかりと手洗いを。可能ならシャワーなどを浴びましょう

手順

1 処理する人以外を近づけないようにする



2 使い捨て手袋、マスク、エプロンをつける



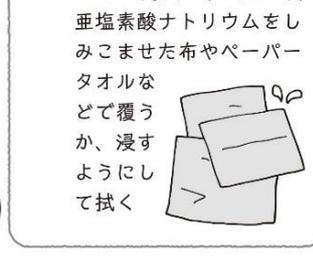
3 嘔吐物を使い捨ての布やペーパータオルで拭いとる



4 布やペーパータオルはすぐにビニール袋へ



5 嘔吐物が付着していた床とその周囲を、0.1%次亜塩素酸ナトリウムをしみこませた布やペーパータオルなどで覆うか、浸すようにして拭く



6 手袋は表面についた嘔吐物を包むように裏返してはずし、④と同様に処分する

